

## 質問回答

平成 25 年 6 月 3 日

「アジア地域東メコン地域次世代航空保安システムへの移行に係る能力開発プロジェクト」

(公示日:平成 25 年 5 月 22 日)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	4 頁、項番(3) ワークプランの説明及び協議	<p>業務開始前に「カ」国、ラオス国、「ベ」国の C/P、長期専門家、JICA 事務所へワークプランの説明及び協議を実施することとなっていますが、本業務の訓練場所が各国の地方空港であることから、各国の首都で最低でも 1 日作業を要することになります。</p> <p>現地での訓練期間を可能な限り確保するため、C/P および長期専門家への説明は現地空港で実施することとし、各国 JICA 事務所の業務実施前説明は省略し、プロGRESSレポート提出時に報告するよう業務内容を変更可能か、確認をお願い致します。</p>	<p>C/P および長期専門家への説明は現地空港で実施することとし、各国 JICA 事務所の業務実施前説明は省略した上、プロGRESSレポート提出時に報告するよう業務内容を変更することは可能です。</p>
2	4 頁、項番(5) 飛行方式ソフトの設定	<p>「教育用 PANADES 及び各種設定データのインストールを行う」との記述に関し、教育用 PANADES 及び各種設定データは発注者より提供されるか否か、確認をお願い致します。</p> <p>また、教育用 PANADES を受注者側で準備する場合、ソフトウェア使用料を見積書に含めて提案可能か、また計上費目について確認をお願い致します。</p>	<p>教育用 PANADES は受注者側にて準備をお願いします。このためにソフトウェア使用料が発生する場合には、見積書の「一般業務費」に計上いただくようお願いします。</p> <p>また、各種設定データについては、現地にて既に教育用 PANADES がインストールされている端末の環境設定に基づき、発注者側から提供します。</p>

3	6 頁、項番(13) ファイナルレポートの作成及び報告	第二次派遣期間中、業務従事者は「ベ」国にて業務を実施する予定となっていますが、ファイナルレポートの報告について、「カ」国、ラオス国の JICA 事務所へのご説明が必要か否か、確認をお願い致します。	第二次派遣期間中においては、「カ」国及びラオス国 JICA 事務所に対するファイナルレポートの報告は不要です。その後の国内整理期間において経済基盤開発部にご報告いただき、結果は経済基盤開発部から「カ」国及びラオス国 JICA 事務所に共有することとします。
4	6 頁、項番(1) 報告書	現地にて印刷、製本、提出予定のファイナルレポートの仕様について、「コンサルタント等契約における報告書の印刷・電子媒体に関するガイドライン」に準じる仕様(くるみ綴じ又はビス止め製本)となっておりますが、現地にて当該仕様に準拠した用紙の入手が困難であることや現地での作業期間が限られていることから、簡易製本へ仕様変更が可能か否か、確認をお願い致します。	ファイナルレポートの仕様を簡易製本に変更します。

以上